



先生との セックス日記

モノクロ
一部カラー

49p



あらすじ

とある女子校に通うJK「梅乃」^{うめの}。

勉強が得意、運動は苦手。

人当たりがいいけど、交際経験なし。

そんな清廉潔白で優等生……

とみんなに思われている彼女には、

一つだけ誰にも言えない秘密を

隠していた。

「私は学校の先生とセックスしています。」

受験の為に書き始めた日記だったが、

いつの間にか先生との淫行を

書き連ねていく梅乃。

真面目そうに見える先生と生徒。

そんな二人が一線を踏み越えて

体を重ね続ける毎日が、

”梅乃の日記”から語られる、

モノクロ・カラー漫画！

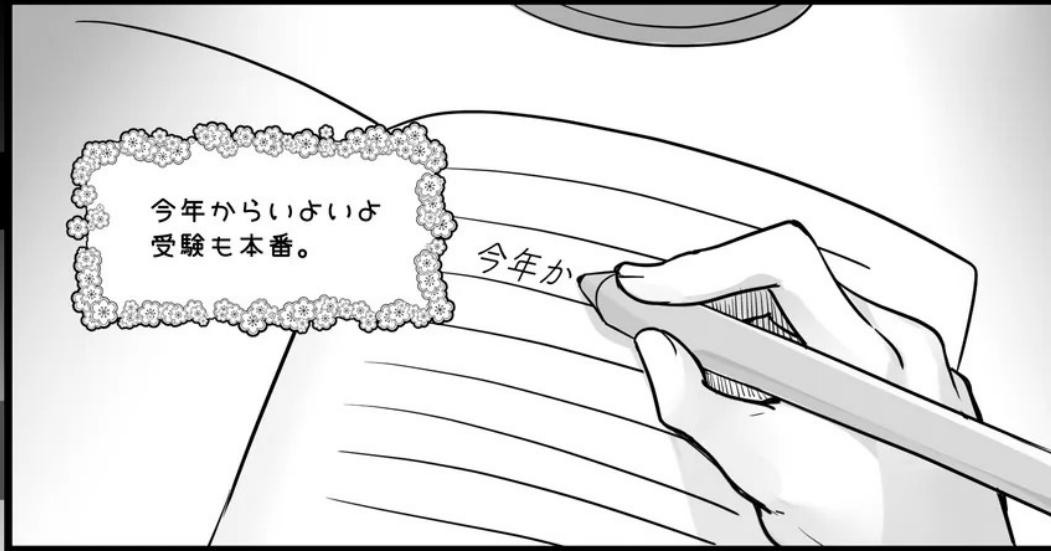
3パート構成。

パート1：12p

パート2：14p

パート3：21p

一部カラー挿絵あり。



パート1



かたぎり
片桐
(塾講師)

日記つけると
いいぞ

この時期は色々と
迷いや悩みが増える

1日の終わりに
気持ちを書き記す
だけでも

不思議と気持ちの
整理もついて
自分が本当に何を
したいのかが
見えてくる

それに毎日の勉強の
成果も書けば

記憶をごまかす
余地もなく
サボってるかが
客観的に分かる
からな!!

HA
HA
HA
HA



うめの
梅乃



橘花先生っ!!

もう無理です...

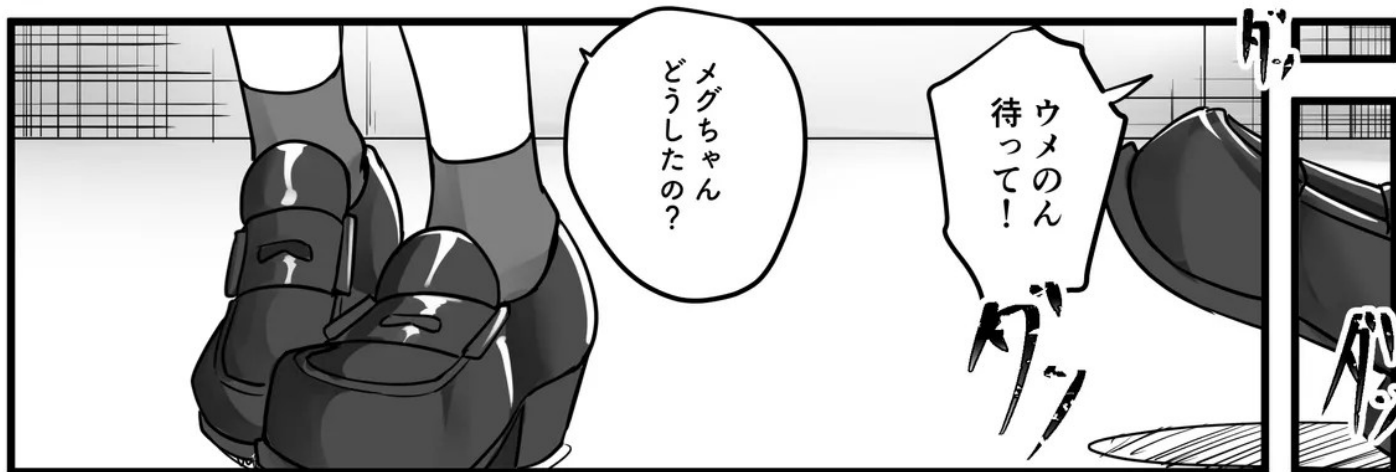
運動に関しては——

これ以上は
おっぱい取れ
ちゃいますう!

あぶえっ!!

ほお...
先生に喧嘩を
売る余裕は
あるみたいだな?

——二人ほど
得意になれる気はしない
けど。



つかさ

ウメのん
彼氏いないの
不思議だよ

ね

いくら女子校とはいえ塾も行ってるしむしろ男子が寄ってくる蜜を持ってるのに

それにあやかりたいのね

人をカブトムシを引き寄せる罠みたいな言い方しないで

あ、でもほら――

両親から常々誠実さを忘れぬようにと教えられてきました。

ウメのんって確か結婚する人とか付き合うつもりないって

ああ、
言ってた言ってた

修学旅行
懐かしい

ピュア過ぎて
心配になっちゃうよね

自分で蒔いた偽りの種はいつか自分で刈らなきゃいけないからと。

そういえばえっちな結婚するまでしないつもりって言ってたよね

言ってた
言ってた！

処女卒業したら赤飯炊いてあげたくなっちゃうわ……

いや言うて
うちらも……

それは
言うな

赤飯と言えはうちは初経来た時にお母さんとお姉ちゃん3人で赤飯食べたわ

お父さんは？ww

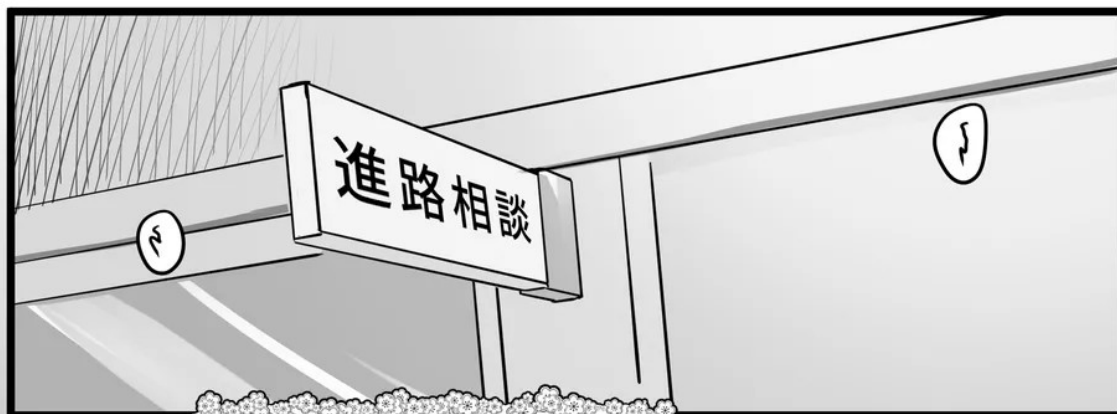
いや女子限定
イベントだからさ――

き、聞いてない！？

ちょ、ちょっと！！

今こんな所で
そんな話しないでよ
！！

でも、
私にはどうしても誰にも
言えない秘密があります。



私は学校の先生と
セックスしています。



先生は一年の秋ごろ、

朝会で言ってた通り

今日からうちのクラスの副担任だ

大学の後輩で散々面倒見てやったから

どんどんコキ使ってやってくれ

うるせえな

パソコンオタクなのと

ジムのインストラクターやってたから

パソコンで困ったり

ジム使いたくなったら

まずコイツに言えな？

ご家族の介護で急遽退職した松岡先生の代わりとして、

京子先生の紹介で入ってきました。

情報の授業なんて今まで誰も興味なかったのに、

一躍人気となっていて、

そんなみんなの反応を呆れながら見ていたのを覚えています。

ジムのインストラクターって何してたんですか？

筋肉触らせて！

ヨガとかできですか？

京子先生とはどういう仲なんですか？

視力いくつ？

ねえねえ、みんなであだ名考えようよ！



優しくて真面目で

でも日が経つに連れ、

先生を目で追うことが増えていた
自分も覚えています。

普段の真剣な眼差しを
裏切るような花火みたいな
笑顔を見せたり

若さ故のウブな
傲慢さが無いのに、

やさぐれているような
振る舞いもなく、



きっと誰にも見せていない
心の中で燃えている野望がある、
それを支えてあげたいと
思い始めました。



夫婦になりたい

先生の子を産みたい

そんなことも
考えるように。

お互いの煮えたぎる
性欲を発散する為に
隙あれば体を重ねる
日々です。

今日なんかはお父様の
塾の迎えが早まって
しまったのであまり時間が
なかったのに、

お互い我慢できなくて
フェラだけでもと
いつもの部屋に
駆け付けたほどです。

おまんこが寂しくは
なっていました、

先生はフェラが好き
なので私もフェラが
大好きです。

それに先生のカウパーと
私の唾液が混ざり合い、
ぱんぱんに膨れてコリコリ
した亀頭に絡みつくと
病み付きの美味しさにな
るので好きです。

先生のおちんぽを
舐める幸せはどんな
高級料理にも敵いません。

ごめんなさい、お父様。
でもフレンチ料理は
好きですから。

いき

最初ははしたない
顔になってしまう
のが恥ずかし
かったけれど、

先生が可愛いって
言ってくれるので
今ではむしろ
好きです。

セックスする時は
おまんこを先生に
預けることしか
出来ないけれど、

フェラはやり方を
勉強すればもっと
先生を気持ちよく
出来るからという
のも好きな理由の
一つです。

いざ

フェラしてる時に
先生とずっと見つめ合う
ことができ、

息遣いが荒くなっていく
先生を見れるのも
好きです。

しゃぼ

あ、先生の
スイッチ
入っちゃった♡

今回は先生のおちんぽを
全部味わいたくなって
思いっきり啜えたら、

すごい声が出ちゃった
んですけど、

先生の目つきが変わって
おちんぽも更にびんびん
になっていました。



犯されちゃう♡

犯されちゃう♡

口おまんこ
思いつきり
犯されちゃう♡

先生は誰にでも
分け隔てなく
優しく接するから、
みんなに
愛されています。

そんな先生が、



私とセックスする時は
獣のオスに変わるんです。

先生
好き♡

でも：
好き♡

苦しい
……♡

もつと気持ちよく
なつて先生♡

私の口おまんこに
種付け精子いっぱい
出して♡♡♡



私だけが知る先生。

先生だけが知る私。

誰にも渡さない。

絶対に。

パート2





こうしちゃ
だめですか？

え？

今日は初めて先生の
手を握った日の一周年。

わ

先生の手
大きいですね

拒絶される恐怖に
怯えながら握ってみて

ためらってはいても
一瞬先生も握り返して
くれた日。

あの日気付いた。



唐揚げを
作ってみました！

先生！

地道に距離を詰めた
ことが無駄では
なかったこと。

可能性がある
ということ。

先生っ

おはようございます！

——だけど全然性欲が抑えられなくて……

むしろ思考が
どんどん曇って
きちゃって

そして、

自分から攻めに行かないといけないということ。

いけないって分かっているのに怪しいサイトとか出会い系の掲示板を見に行ったりして……

そんな自分が怖くなってきたんです

だから……
どうせ間違えるなら
本音をぶつけてみようって
……

助けを……
求めてみようって

先生は真面目で、
大人だから。

私っ！

先生のことが
好きなんです！

先生になら
全てを預けても
いいと思えるんです！

私の……

私の性欲を
受け止めて
くれませんか？

かべ
私が先生を少しずつ
壊していかなきゃ
いけないって。



おっぱい
触ってくれてる♡

先生の手っ♡

先生の手っ♡

それからというもの
なし崩し的に発展して
いった毎日を、

今でも鮮明に思い
出せます。

初めておっぱいを
触ってくれた日。

初めてキスをした日。

初めてお尻を触って
くれた日。



初めておっぱいを見せた日。

初めて手マンしてくれた日。

げ、下品なおっぱいですよね？

うっす可愛くないですっ！

やばいですっ♡

先生の指♡

気持ちいいっ♡

あっ♡

で、出ちゃいますっ♡

ダメですっ♡

な、何がって…

うっす♡

体育の授業とかで

着替える時でも
凄く恥ずかしい
んですから！

あっ♡

本当に
もうダメ♡

ダメダメっ♡

先生にかかっちゃい
ますってえ！♡♡



思わず「タメタメ」
って言っちゃったのに

やめないで
思いっきり
イかせてくれた
あの日。

せんせいっっ♡♡♡

あまりの気持ちよさと、
私の愛液で汚れた先生を見て、

既にえっちだった私も
さらに何かが壊れて
しまったような気が
します。

え、えへへ

いえ、凄い
気持ちよかったです♡

ありがとう
ございました♡

先生を……
汚してしま
いましたね……
タオルあるので
拭かせて
ください♡

それと——

あ……

コンドーム……

初めてセックスした日。

正直全然気持ちよくなくて、

むしろ苦しくて、

先生を気持ちよくしてあげられなくて、心配させてしまいました。

一番特別な日になるはずだったのに、

結局手コキで射精させてあげることになり、思い返すと苦笑してしまいます。

慣れれば気持ちよくなると分かってはいても、

それまでどれだけあれに耐えればいいのかと絶望してしまった自分がいました。

先生……っ

だ、大丈夫ですっ

好きなように動いて……うっ！

するんだ……

これから本当にセックス……

先生と

ついに



フェラしてる時に
手を握ってくれたのが
凄く嬉しくて、

そんな日々を超えて
今日もまた体を重ね、

先生があんな些細な
日を覚えてくれている
訳がないと分かって
いながらも、



手マンで今まで以上に
潮吹きしてしまいました。



ん

びしょ

先生♡

今日もいっぱい
おまんこ♡
お願いします♡

が

ぱん



先生もコンドームが
取れちゃいそうだと、
喜んでくれました。

おくっ♡

好きです♡

気持ち
いいです♡

先生も気持ち
よくなってください♡

いっぱい私を
使ってください♡

先生♡

せんせいっ♡

好きですっ♡

先生♡

そういえば最近セックス
しながらキスするの
も上達してきました。

体を動かすのはいつも
先生なのに、今まであまりの
気持ちよさに他のことに
意識が向けられなかった
のです。

今はちゃんと先生の舌に絡ませ
ながら、お互いの息と唾液を交換
しあう瞬間に興奮できるように
なりました。

先生っ
♡

ダメっ
♡

もうイッ
ちゃいます♡

イクイク♡

イク♡

けれど——

イクイクイクっ♡♡

絶頂してる時はもう頭が真っ白になってバカになっちゃうのは相変らずではありますが。

でも嬉しいことに先生も射精している時は頭が真っ白になっているようで、

あ…♡

先生も射精してくれてる♡

ゴムを着けているのに
中出しで種付けしている
かのように腰をぐりぐり
押し付けてくるんです。

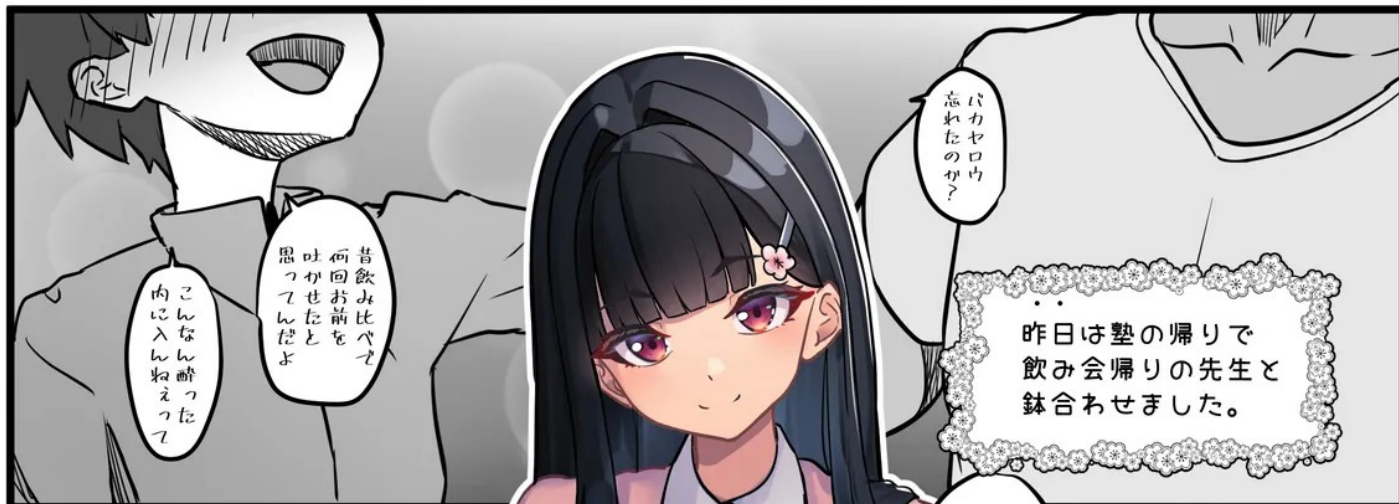
先生、
私も生セックスが
したいです。

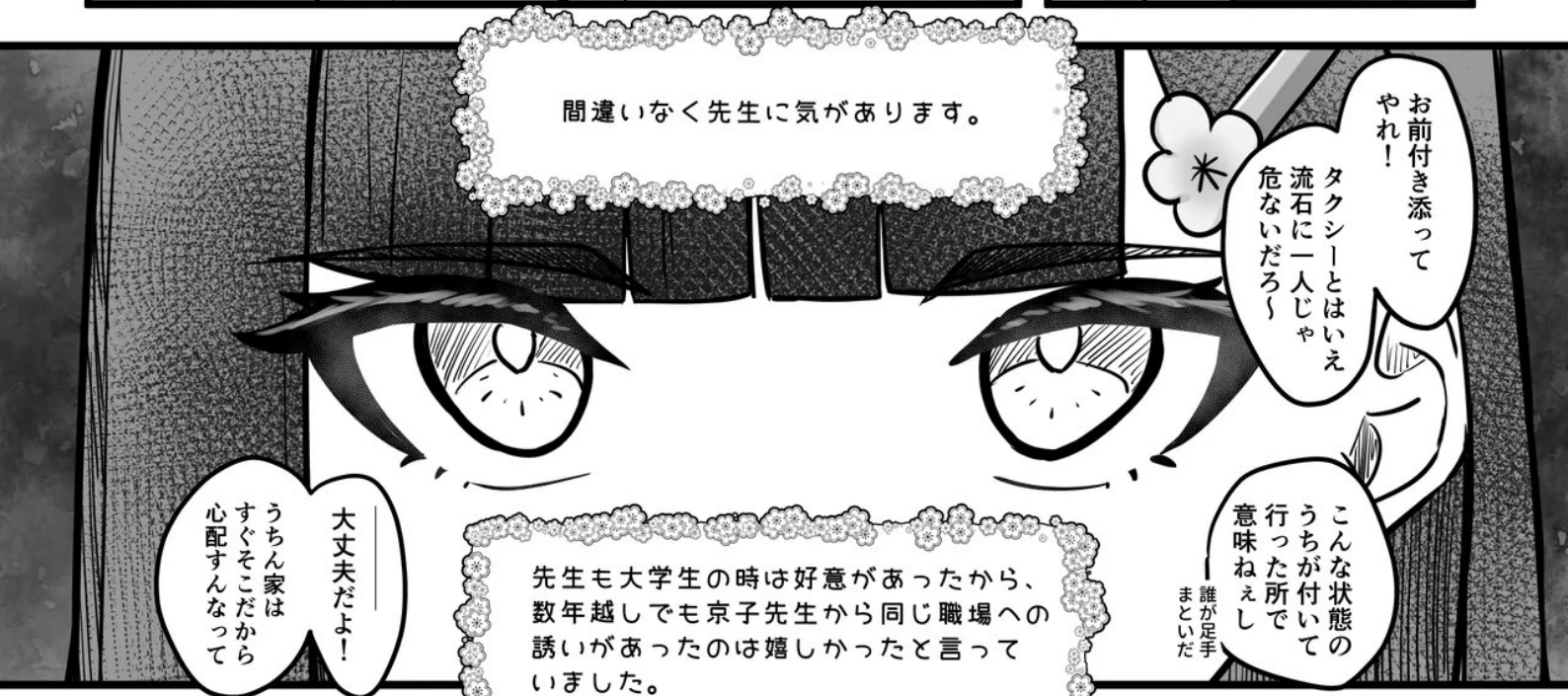
先生に中出し
してもらいたいです。

でも今は我慢。
ガマン...

パート3







——私が、

今週末は

お父様もお母様も
帰って来ないんですけど

お暇だった
りますか？

そんな二人の仲を
引き裂いたのです。







ん

ん

せんせつ！
そんないきなり♡

でも京子先生なんかより
本能的に私を求めるのは
当然です。

だって先生の
キスがえっち
だったからあ♡

ん

がつついてくる
先生好き♥

私の方が若くて、

体もえっちで、

髪も綺麗だし。

やべー

やべー

やべー

やべー



料理も京子先生より
ずっと得意という自負が
あるし、

私なら子供も沢山
産んであげられるし、

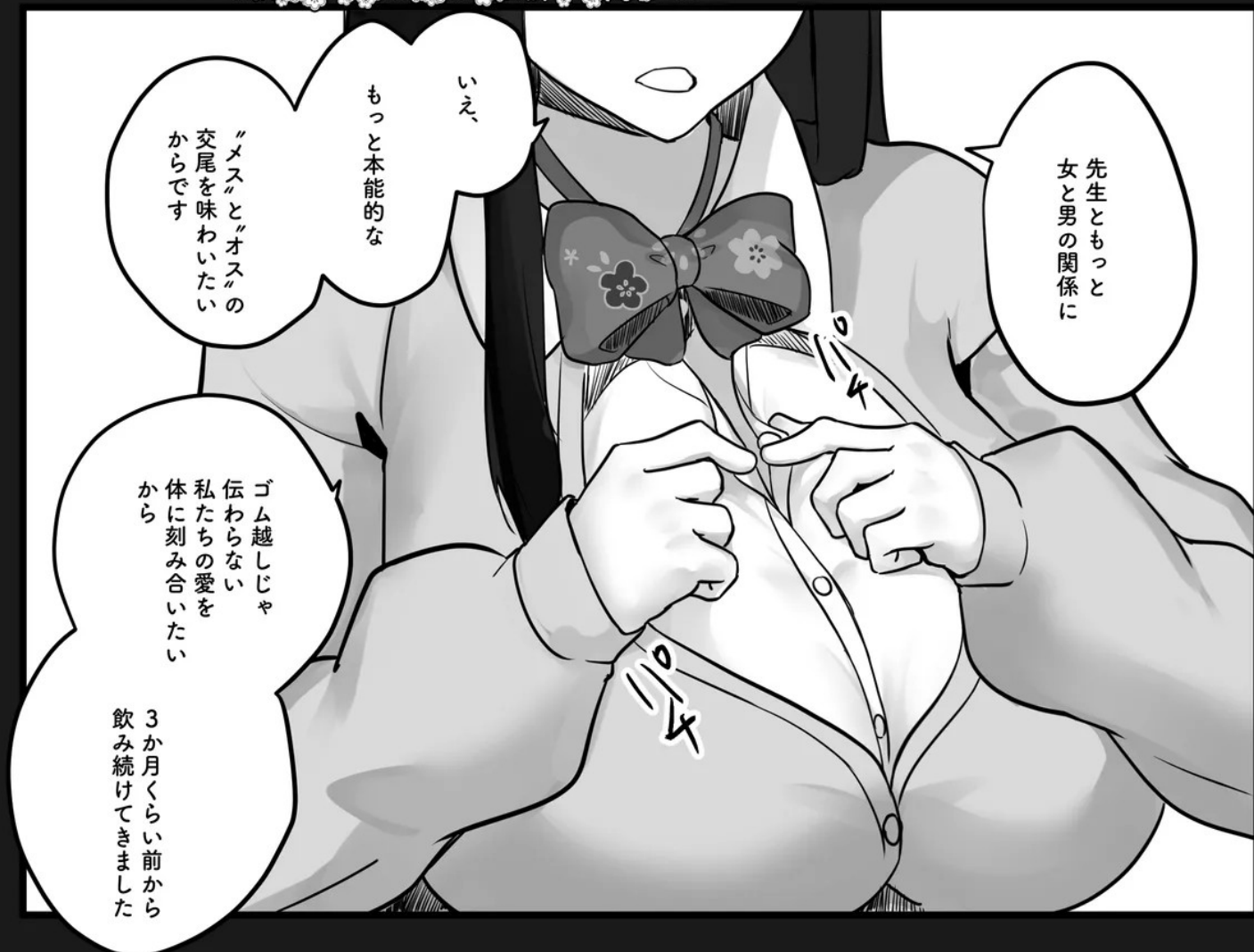
ちゃんと専業主婦として
面倒も見てあげるし。

先生の変態的な性欲に
付き合えるのも、

私だけ。

けー

はー



だから先生♥

本能全開
生セックスで

バカになっちゃう
くらい気持ちいい
夜にしませんか？

なるべく緊張を
隠そうと努力して
いましたが、

心臓があまりに強く
鼓動を鳴らすので、
おっぱいが揺れて
しまっていたような
気がしていました。

とはいえ、
先生は私の体を
目線で舐め回すのに
必死でしたし、

射精したばかりの
おちんぼも徐々に
勃起してきていて、

私の体でそんなに興奮
してくれていることと、
先生も私と生セックス
したいと確信できた
ことで、

緊張は少しずつ
安堵と興奮に
変わっていきました。

ドキ

ドキ



ようやくできた
生セックス。

想像以上に気持ち
良くて、

頭の中はもう
おちんぼのことで
いっぱいでした。

先生もいつも以上に
気持ちよくなってくれて、

私の名前を呼びながら
首筋にすごいキスを
してくれていたのが
ずるかったです、

あ、熱い！



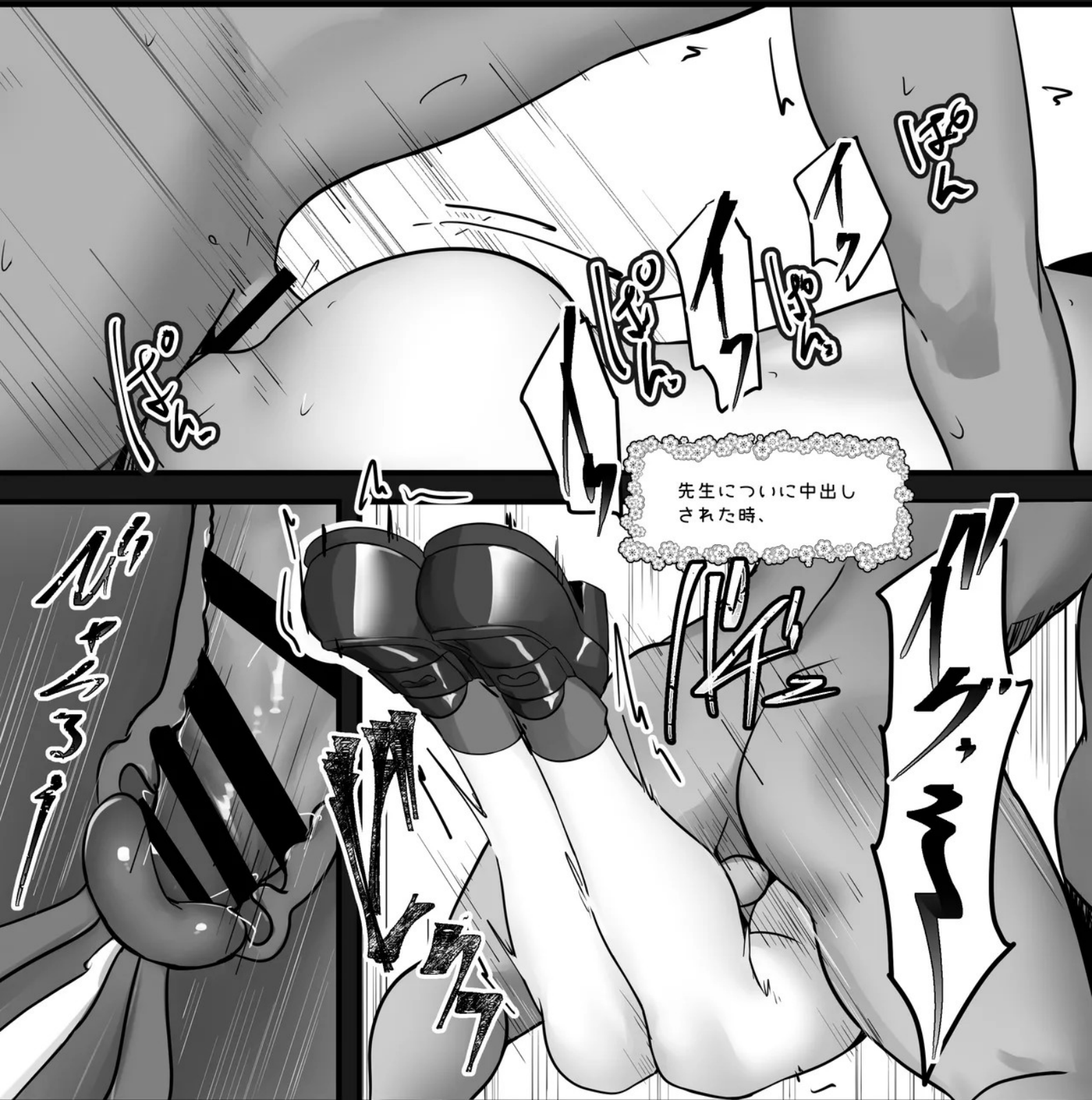
きっと先生はいつも心のどこかに
生徒に手を出している罪悪感が
あって、本当の欲望を
隠していた気がします。

でももうそんな建前は
なくなっていて、

セックス中に
“JKにこんな格好させるの！？”
ってちょっと思ってしまった
ほどでした。



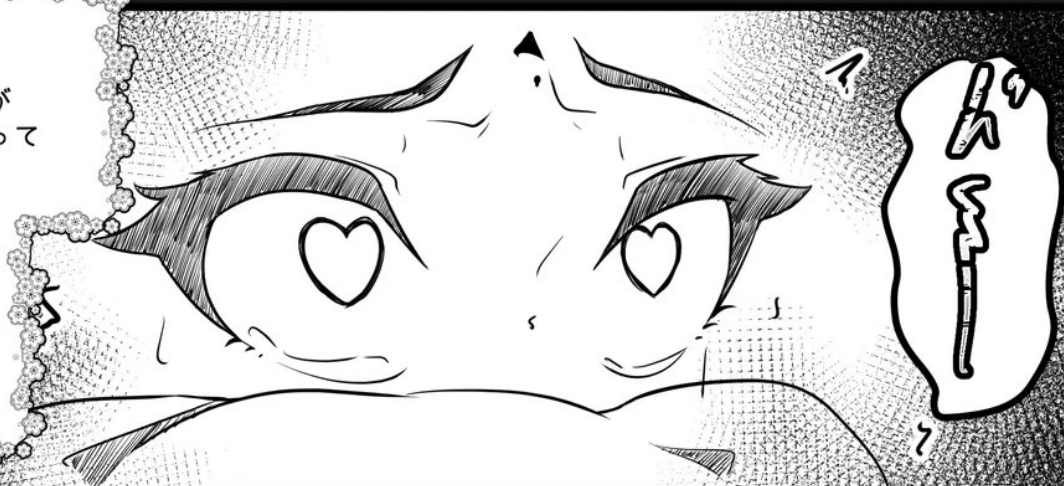
けれどそんな容赦のない
先生に貪られるのに
すごい興奮してしまい、



先生について中出し
された時、

私も微かに
残っていた建前が
どうでもよくなって
しまいました。

先生ともっと
セックスしたい、
その気持ちに体を
乗っ取られたかの
ようでした。





その後、性欲に任せて
初めて自分で腰を
動かしてみましたが、

自分から先生の大きな
おちんぼを奥にぐりぐり
するのが気持ちよすぎて
中々難しかったです。

あと、いっぱいぱんぱんと
音がなるようにやって
みようとしたら、

何回もおちんぼが
抜けちゃったんですけど、

JKの癖にケツデカくてエロい
なんて言われたのが嬉しくて
そんな拙いセックスでも
一人でイッてしまっ
ていました。

先生っ♡

待ってっ♡

今はあっ♡

イッてるからあ♡

本当にだめ♡

待って
まって!!

しかも、イッてしまって腰が
動かせなくなった私の代わりに
先生が思いっきりばんばん
してくれて、

今まで経験したことのない
大きい絶頂に達しました。

先生
ってばあ♡

イグ♡

もっと
おっきいの♡

自分でも信じられない
声が出たのですが、
あれがお腹から出す声
ならぬ、
おまんこから出す声
なのかもしれません。

おお
おお



そこからの記憶は少々
あやふやで、
先生にいっぱい使われた
体の感覚しかありません。

でもそんな現実を忘れてしまう
ような愛を確かめ合っている時間が
何より幸せでした。





その後は私の小さなベットで
お互い抱きしめ合って残りの
短い夜を一緒に寝ました。

愛を確かめ合っている時に
その後は

先生はまだ寝ています。
そろそろ朝ごはんの支度を
始めようと思います。

それにしても、

これほど幸せな気分にな
れるとは思っていません
でした。

下調べまでして、
飲み会帰りの先生を
待ち伏せた甲斐が
あったというものです。

—完—